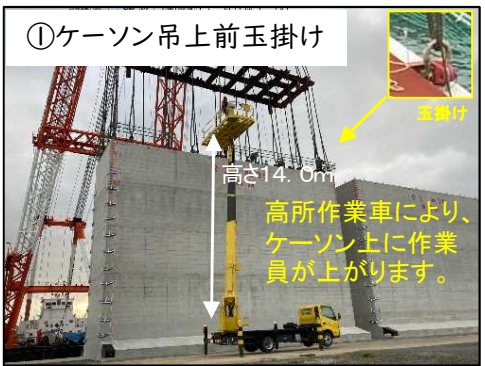
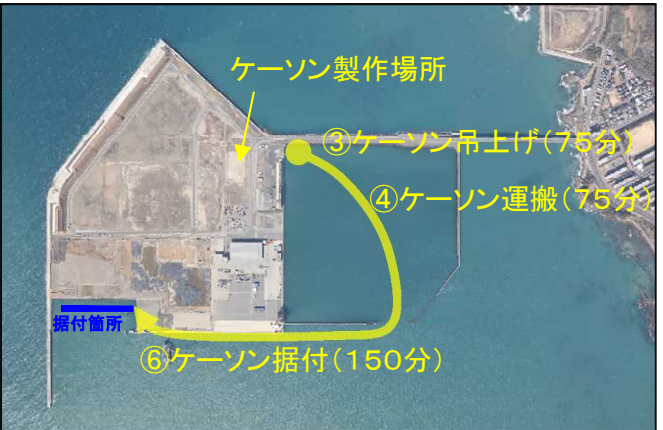


# クルーズ専用岸壁(-12m)施工ステップ(ケーソン据付から上部コンクリート打設まで)



①ケーソン吊上前玉掛け  
 ケーソンを吊上げるため、吊枠から下げたワイヤーを作業員がケーソンに玉掛けします。



②ケーソン吊上げ確認  
 吊上げたケーソンの底に地面との縁切りのため張り付いているベニヤ板を慎重に剥いています。



③ケーソン吊上げ  
 大型起重機船にて、ケーソンを吊り上げます。



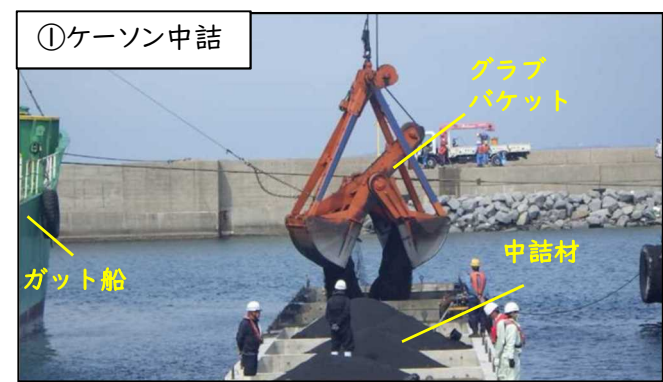
④ケーソン運搬  
 曳船が起重機船の向きを調整中  
 吊り上げたケーソンはそのままの状態、曳船により起重機船ごと据付箇所まで曳航します。



⑤作業員乗り込み  
 ケーソンを沈める作業を行うため、起重機船から梯子を架けて、ケーソン上に作業員が乗り込みます。



⑥ケーソン据付  
 ケーソン上で作業員がウインチを操作し、ケーソンを最終据付箇所にセット後、海水を注水して沈めます。



①ケーソン中詰  
 海水を注入して沈めたケーソンの中に、ガット船にて運んだ中詰材を投入し、ケーソン本体を海中にしっかりと安定させます。



②ケーソン蓋コンクリート打設  
 中詰材を人力で平らに均し、コンクリートポンプ車にて圧送したコンクリートを打設し、蓋(厚さ:20cm)をします。



③上部コンクリート打設  
 ケーソン周辺に足場(人が作業できる通路)と型枠(所定の形状にコンクリートを打ち込む枠組み)を設置し、コンクリートポンプ車にて圧送したコンクリートを打設します。